

広報 えびな



市の木つげ



市の花さつき

◆ 大字紹介 ◆

おおよや 地区の中央を海老大谷 名耕地に向けて開く大きな谷があるのでこの名がおきた。

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代)/〒243-04

毎月1日・15日発行



ちょっとしたおもちゃにも乾電池が...

燃えないゴミと合せてね

使用済み乾電池 7月から

増える電池需要

市では、七月一日から使用済みとなった乾電池を他のゴミと別に収集し保管することにした。最近、使用済みとなった乾電池を廃棄物として焼却や埋立処分した場合、乾電池に含まれている水銀により環境が汚染するとの懸念が生じていますので、これらの懸念をなくすために実施するものです。使用済みとなった乾電池は透明なビニール袋に入れ、通常の可燃ゴミの収集日に集積所へ出して下さい。

日本の電池生産量は、昭和三十年ごろ年間約一億個でしたが、その後ラジオセットや子供のおもちゃ用など身近な生活の中で乾電池を使うケースが多くなったのに

伴い増え続け、五十八年には二十八億五千万個生産され、うち十六億個が国内で消費されています。内訳は、マンガン乾電池二十一億六千万個、アルカリ乾電池四億二千万個、酸化銀電池一億七千万個、水銀電池など一億個となっています。

筒型を市で回収

乾電池には、筒型とボタン型の二種類があります。七月から市で収集し保管するのは、筒型のマンガン乾電池とアルカリ乾電池です。アルカリ乾電池には同じ大きさのマンガン乾電池に比べ、三百倍から四百倍の水銀が含まれています。使用済みとなった筒型乾電池は、不燃ゴミの収集日に透明なビニール袋に入れ、乾電池と表示してゴミ集積所へ出して下さい。

カメラなどに使うボタン型乾電池は、すでに三月から日本電池・器具工業会が回収しています。カメラ店、時計店、電気店などに回収箱が設置してありますので必ずその箱に入れて下さい。乾電池という小さな物体のためとかく私たちは可燃性のゴミ袋などにポイ捨てしがちです。水銀の排出を防ぐため分別収集についてみなさんの自覚と協力をお願いします。

後始末に問題が

使用済み乾電池は、大方の自治体で焼却や埋立などの方法で処分してきました。ところが最近東京都や一部の学者などから「乾電池を他のゴミと一緒に焼却すると水銀が気化し、煙とともに排出される」乾電池を

土中に埋めた場合、腐食して中の水銀がしみ出す」などの報告がされました。水銀の原因となったメチル水銀(有機水銀)とちがって、乾電池に使われているのは無機水銀です。今すぐ人体に影響を及ぼすとは考えられません。しかし、微生物などによって有機物に変化するという説もあります。

そこで市では、市民の健康を第一に考え、国や業界などが乾電池の有効な処理方法を確立するまで使用済み乾電池を分別収集し、保管することとしました。

乾電池の中の水銀(黒い部分)

(日本電池・器具工業会による)

マンガン乾電池(単1)3.5mg

正極物質 (アマルガム)

負極物質 (アマルガム)

7月の相談



一般相談は 電話でも受け付けています。 33・四一〇〇番へ電話を。

7月の相談

市では、市民のみまさんのご要望におたえし各種相談を次の日程で開設します。

△一般▽…日曜・祝日を除く毎日午前八時～午後五時(土曜日は正午まで) 市民相談室

△法律▽…四日(水)午前十時～午後四時 十八日(水)午前十時～午後四時 市民相談室(市役所一階案内)

△登記▽…十二日(木)午後一時～四時 市民相談室

△人権▽…十三日(金)午後一時～四時 市民相談室

△年金▽…十七日(火)午前十時～午後三時 市民相談室

△宅地建物▽…二十一日(土)午前九時～正午 市民相談室

△行政▽…二十七日(金)午後一時～四時 市民相談室

△結婚▽…毎週金曜日(祝日を除く)午前九時～午後三時 市立総合福祉会館(番四 七四一) 31・四二二

△高齢者の職業▽…日曜・祝日を除く毎日午前九時～午後四時(土曜日は正午まで) 市立総合福祉会館 〓対象〓おむね六十五歳以上の方 〓内容〓職業・生活相談 〓問い合わせ〓市社会福祉協議会 31・四二二

△教育・就学▽…七月七・十四・二十一・二十八日(土)午前九時～十一時、教育委員会指導室 〓申し込み〓事前に電話で教育委員会指導室(内26)

△青少年▽…日曜・祝日は午前九時～午後四時(土曜日は午前十一時まで) 市立図書館 〓対象〓二十歳未満の本人、または保護者の方 〓問い合わせ〓青少年相談所(32・一〇二)

△ボランティア▽…毎週水曜日、午前九時～午後四時 市立総合福祉会館 〓対象〓ボランティア活動やボランティアの派遣を希望される方 〓問い合わせ〓市社会福祉協議会(31・四二二)

特集

児童・生徒の意識調査

何を考える

学校生活

友人関係を重視

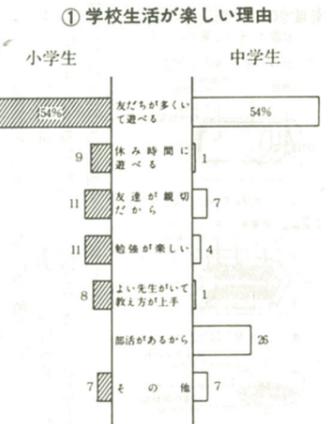
将来困らないために勉強

△学校生活は楽しいか
 八三の小学生と九二の中学生が「楽しい」と答えています。いっしょに遊ぶ、小学生が遠足や行事などの団体行動を通じているに比べ、中学生は友達と遊ぶことが多くなっています。△勉強はわかるか
 約八〇の小学生が「よくわかる」「だいたいわかる」と答えています。小学生は「よくわかる」と答えているのが約三〇あるのに対し、中学生は約一〇、特に二年生は四・九と低くなっています。勉強がわからない理由は、小学生は「先生の話をよく聞かない」「やる気がない」、中学生は学習内容が難しい、授業の進み方が早過ぎる、「以前の勉強をさぼった」などが上げられています。学習内容の難しさをいっているのが、小さい頃から、人の話をし



好きな友達タイプは明るい人 (写真と本文とは関係ありません)

市教育研究所では、児童・生徒の学校や家庭生活などに対する意識についてアンケート調査を行い、このほど結果を冊子「海老名の教育・第七号」にまとめました。この調査は、子供たちが学校、勉強、友達、両親、自分自身などについてどのように考えているかを明らかにして、子供たちの健全な育成のための手がかりにしよと、市内の小学四年生から中学三年生までのうち千八百人を対象として、昭和五十七、五十八年の二年間にわたって調べたものです。ここではその一部を抜粋して紹介します。



△学校生活が楽しい理由
 小学生は「休み時間に遊ぶ」「友達と遊ぶ」「勉強が楽しい」「よい先生がいて教えられるから」など、中学生は「勉強が楽しい」「よい先生がいて教えられるから」など、小学生は「勉強が楽しい」と答えている割合が中学生よりも多いことがわかります。△好きな友達タイプ
 小学生と中学生の両方に対しては「明るい人」が最も選ばれています。小学生は「明るい人」を選んでいる割合が中学生よりも多いことがわかります。△勉強がわからない理由
 小学生は「先生の話をよく聞かない」「やる気がない」、中学生は「学習内容が難しい」「授業の進み方が早過ぎる」「以前の勉強をさぼった」などが上げられています。

第9回 さらさらまつり

8月18(土)・19(日)日
 小田急グラウンド

写真は去年のえびなふるさとまつり写真コンクール入選作品
 武田進さん(東柏ヶ谷3丁目) 横山征さん(大谷)

子供は今

家庭生活

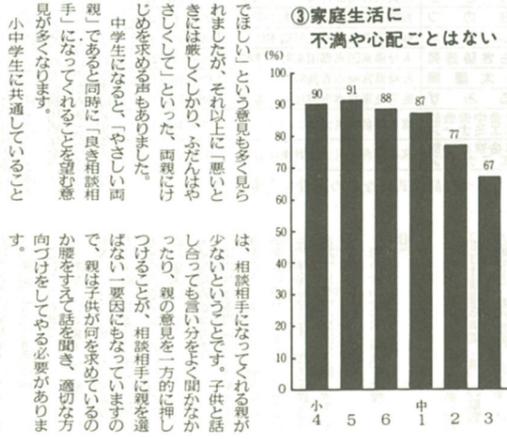
現況に満足

両親との会話が不足



親との会話を求める声が多い (写真と本文とは関係ありません)

△現在の家庭生活に不満や心配があるか
 小学生の大半が「満足している」と答えています。△両親との会話
 小学生は「両親との会話が不足している」と答えている割合が中学生よりも多いことがわかります。△勉強がわからない理由
 小学生は「先生の話をよく聞かない」「やる気がない」、中学生は「学習内容が難しい」「授業の進み方が早過ぎる」「以前の勉強をさぼった」などが上げられています。



市教育研究所とは...

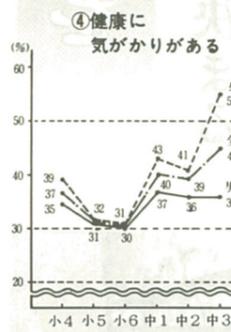
市教育研究所は、当市の教育向上に必要な専門的、技術的な調査研究を目的として、昭和五十二年臨時市立中央公館(現市図書館)内に設置されました。この研究所は、研究、研修、教育相談、教育資料、庶務の五つの業務を担っています。

自分自身

40部が健康に気がかり

やむしを切望

△自分の健康について気がかりがあるか
 小学生は「気がかり」と答えている割合が中学生よりも多いことがわかります。△健康に気がかりがある
 小学生は「気がかり」と答えている割合が中学生よりも多いことがわかります。



△やむしを切望
 小学生は「やむしを切望している」と答えている割合が中学生よりも多いことがわかります。

青空市

6月24日・7月1日

6月24日・2会場

ジャガイモ、トマト、ナス、キャベツなど

▽ときとところ
 ① 6月24日(日) 早朝から市役所の七月一日(日) 早朝から国分寺公園河原公園
 ② 6月24日(日) 早朝から市役所の七月一日(日) 早朝から国分寺公園河原公園
 ③ 6月24日(日) 早朝から市役所の七月一日(日) 早朝から国分寺公園河原公園

6月30日が納期限

市県民税 普通徴収 第一期、国民健康保険料第二期、国民年金保険料第二期、下水道事業費負担金第一期、下水道使用料第一期、清掃手数料(四・五分)等

スポーツ

バラが咲いた

園分を飾りサンショウバラ

五月十一日、園分の池田二郎さん(ごまご、珍しいサンショウバラが咲いた。葉の形がサンショウに似ているこのバラは、富士山のすそ野にか分布せず、高さが六尺に生長する日本最大のバラで数は少ない。池田さんは、十年前に四ツ峠村



珍しいサンショウバラの花

さつきの美競う

第四回市の花さつき展

市の花「さつき」の美しさを市民に観賞してもらうとともに「さつき」の普及を目的とした「第四回市の花さつき展」が五月二十六日・二十七日の両日、市文化会館展示室で開かれた。この催しは、市と市さつき研究会(古郡有正会長、会員136人)が主催して三年前から開いている



見事に咲いたさつき

一緒に楽しんだ

県央福祉合同運動会

県央地区の知恵遅れの子供たちなど約千四百人が参加して「第十回県央福祉合同運動会」が五月二十日、上河内の富士コカ・コラグラウンドで開かれた。今年は十回目を区切り当たることもあって、運動会を始める前に日ごろお世話になっているボランティアの人たちに手作りの記念品を贈った。地元市立わかば作業所(榎本芳枝所長、所属16人)で



みんな協力、マツト運び

食事と散歩で交流

お年寄り昼食を楽しくむすび

みな青空と芝生の元で思う存分体を動かした。この催しは、市の福祉事業の一環として三年前から行われているが、今回は、お年寄り二十三人がボランティアの老人相談員七人と一緒に、おにぎりや樂煎餅を中心とした野外食事を楽しんだ。お弁当を作り終えた一行は、バスで河原口の総持院(新屋全猛住職)に行き、同客殿で昼食。お年寄りからは「ひとりで食事を作り、食べるというふうにも寂しくありません。大勢でおしゃべりしながらの食事はまた格別」といった声があがった。また、食後は腹ごなしに、杉久保の梅地蔵など、市南部の史跡や自然を見て回り、楽しい一日を過ごした。



お弁当を食べるお年寄り。食事を終え、おにぎりや樂煎餅を食べている。また、食後は腹ごなしに、杉久保の梅地蔵など、市南部の史跡や自然を見て回り、楽しい一日を過ごした。



このコーナーに投稿される方は、住所・氏名を明記し、海老名市役所秘書広報課へ。

ゴミ処理器に助成を

本紙第三百十七号に掲載のとおり、「ゴミは各家庭でもできるだけ少なくするよう努力しなければなりません。海老名市でも桑野市でやっているように市民の生ゴミ処理器の購入について半額程度補助するとか、また、NHKテレビ放送された素焼きの処理器などについても同様の措置をとることができないか市の考えを聞きたいと思います。

(中野 平本正次)



生ゴミは市で収集

「ゴミ処理器による生...」
「のたい肥化につ...」
いてはその効果が未知数です。現時点では美摩の計画はありませぬ。したがって、たい肥化

(美化衛生課)

するための容器等の購入費について補助する考えはありません。「ゴミの量は年々増え続けており、市では集団資源回収実施奨励制度などを設けて「ゴミの減量化、再利用化運動を進めています。生ゴミのたい肥化については、他の自治体で一部行われているようすが、当市としては「ゴミ処理施設の効率的運営、生ゴミのたい肥化の効果などを十分見きまめたうえで奨励などを検討したいと思えます。

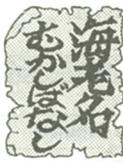
いつの時代からそう呼ばれているかわからないが、中野に「行司」と呼ばれている家がある。現当主の話によると、四、五代前に行司の行司をして、いた人がいたので、「行司さんの家」と呼ばれているうちに屋号となって今日まで続いているという。

その行司さんは、今から二百年前の寛政(一七八九〜一八〇〇)のころの生まれで首次郎さんという。若いころ江戸に出て相模の行司の元締めである木村家で修業した。義理人情に厚く、人となりも良かったので、関取衆や行司仲間からも信頼され、高い地位にあつた。

方々の住民はもちろんだこと、当時相模川を行き交っていた帆掛け舟で遠くからも客々として見物客が集まった。その盛況は後々の世まで語り伝えられた。

取に行水させた。それを見た付近の人たちは、その力に驚いた。そんな逸話も残されている。力士や行司が墓参りに立ち寄ってくることはうれしかったが、その度に食事をし、ときには路銀を持たせることもあって家計を圧迫した。特に力士は食事の量が

多いので、自家米が不足するともたびたびあった。そこでお墓を檀那寺(なんざでら)の曹洞宗中野山盛福寺に移すことにした。それからはお墓参りに来る人も多くなってきた。墓碑は高さ一尺七寸五釐もある大きなもので、表面に「霜林曉行路司首居士、石面に明治三庚年十月三日、左面に「享年七十七歳 俗名首次郎」とあり、台座には深く大きく「木村」と刻まれている。 (宇田浩さん・中河内)から寄稿されたもの)



行司さんの家

第93話



首次郎さんの墓と宇田浩さん